

外壁用塗料

水系アクリルシリコン系塗料

ミラウォールSI

高耐候性を有するアクリルシリコン樹脂を使用し、更に紫外線安定基をハイブリッドさせることにより、超高耐候性を実現しました。

【特長】

- (1) 水系1液型塗料なので、可使時間の制約がなく取り扱いやすいです。
- (2) 耐候性、耐紫外線性に優れているため、メンテナンス周期が飛躍的に伸びます。
- (3) 塗装面は平滑で優美な光沢を有し、色は鮮明で永く変色しません。
- (4) 乾燥が早く、作業性に優れています。
- (5) 期待耐用年数は約10年です。

【荷姿】

塗料 15Kg/缶

【施工上の注意点】

高性能の塗膜を作るために、下記の項目にご留意ください。

- (1) 開封する前に、缶を振って良くかくはんしてください。開封後も内容物が均一になるように、かくはん機等で十分かくはんしてください。
- (2) 気温 5℃以下、湿度が 85%以上、結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- (3) 塗装後 6 時間以内に降雨の恐れがある場合には作業を中止してください。
- (4) 風の強い日は塗装を見合わせてください。(目安として 5m/秒以上)
- (5) 上塗りの希釈は隠ぺい力不足、塗布量不足、仕上がりが不良となりますので行わないでください。
- (6) 所要量以上の厚塗りはしないでください。
- (7) 塗装下地にシーリング施工する場合は、ウレタン又は変性シリコンノンブリードタイプをご使用ください。
- (8) 未乾燥塗膜上に結露すると、塗膜の溶解やつやびけ等が起きる原因になりますので、結露の可能性のある場合は6時間前には塗装を終了してください。
- (9) 塗料、洗浄水は下水道に流さないでください。
- (10) 容器を密閉し、5℃～30℃の室内で保管してください。冷寒時には、塗料が凍らないようご注意ください。凍結した塗料は使用できません。

【塗装工程】

ミラウォールSI塗装仕様

(窯業系、旧塗膜有無問わず)

適応下地: コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

工程	使用塗料とその処理	塗装方法	所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)
1 下地調整	ゴミ、埃、汚れ、油分等の付着物を、高圧水洗で除去して清浄な面とし、十分に乾燥させる。旧塗膜に脆弱層がある場合は、周辺部分を含めてケレン工具を用いて入念に除去する。			
2 下塗	ミラウォールフィラー 塗料(1缶) : 16kg 清水: 0%~3%以内	刷毛塗り または ローラー	0.3~0.5 ※1	4H~7D
3 上塗 1回目	ミラウォールSI 各色 15kg	刷毛塗り または ローラー	0.14~0.18 ※1	6H~7D
4 上塗 2回目	ミラウォールSI 各色 15kg	刷毛塗り または ローラー	0.13~0.16 ※1	—

※1 下地の種類や状態により、所要量は異なります。

【備考】

※旧塗膜がある場合、適応する旧塗膜の種類はアクリル系・ウレタン系に限ります。

※コンクリート下地の白華除去やジャンカ等の補修は前もって行ってください。

※下地が健全な状態であることを想定しておりますので、下地の状態により塗装工程が異なる場合があります。

※下地の状態、気象条件、塗装条件により所要量や塗装間隔に多少の幅を生じることがあります。

※塗料の塗り重ねは、所定の塗装間隔を守ってください。

縮み、割れ、乾燥不良、付着不良等の原因になることがあります。

※使用するローラーには、中毛が適します。

【塗膜性能】

項 目		結 果	備 考
乾燥性	指触乾燥	2 時間	23℃
	半硬化乾燥	4 時間	23℃
容器の中での状態		合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること。
塗装作業性		合格	2 回塗りで、刷毛塗り作業に支障がないこと。
隠蔽性		0.98	0.95 以上であること。
60° 鏡面光沢度		87%	70%以上であること。
耐洗浄性		合格	1000 回の洗浄に耐えること。
耐水性		合格	96 時間浸したとき光沢保持率が 80%以上で、 塗面に異常がないこと。
耐アルカリ性		合格	7 日間浸したとき光沢保持率が 65%以上で、 塗面に異常がないこと。
耐湿潤冷熱繰返し性		合格	光沢保持率が 80%以上で、 湿潤冷熱繰返しに耐えること。
促進耐候性		合格	XWOM2500時間照射し、光沢保持率は80%以上であること。 また、変色の程度がグレースケール3号以上であり、 白亜化の等級が1以下であること。
耐候性		合格	12 ヶ月の試験で白亜化度が 6 点以上であること。 また、割れ・はがれ・膨れ・穴がなく、色とつやの変化の 程度が見本品に比べて大きくないこと。